

野外施設利用のルール

お互いの迷惑にならないように自然を観察していただくためのルールです



生き物等は採らない・持ち込まない

生き物同士の関わりを壊さないためです。



ペットを連れて入らない

野生動物の病気が、ペットを通じて広がるのを防ぐためです。



生き物にエサを与えない

エサを取るといふ野生の生き物本来の能力が失われてしまいます。



観察路から外れない

危険な生き物が潜んでいる場合があります。



火気厳禁

乾燥した落ち葉などに燃え移ると危険です。



騒がず静かに歩く

生き物が大きな音で逃げたり、振動で刺激され、危険な場合があります。



食事は マークの場所ですませる

生き物がにおいに刺激され、危険な場合があります。



ゴミは持ち帰る

生活の場を汚されると生き物が困ります。